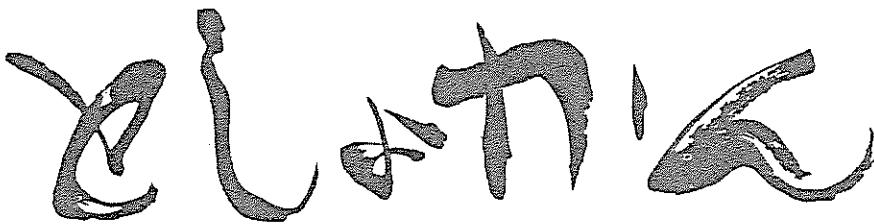


宇都宮市民憲章

- 1 健康で、心のふれあう明るいまちをつくります。
 - 2 きまりを守り、活気あふれる楽しいまちをつくります。
 - 3 学ぶことを大切にし、文化の薫る美しいまちをつくります。



編集・発行 宇都宮市立図書館 明保野町7番57号 〒320 TEL 36-0231

讀書錄

この一か月のあいだにどのくら
い本を読んだかという間に對し、
10冊以上読む人が全體では、36.1%
であつた。掌年別でみると、2年
生を除く各掌年とも、10冊以上読
む人が最も多い。ただし、低掌年
をみると、ぜんぜん読まない人の
数が最も多く、2年生を除く各掌年
を比較すると、2年生が最も多く、

生を除く各学年とも、10冊以上読む人が最も多い。ただし、低学年をみると、ぜんぜん読まない人の割合が、高学年と比べると多い。

7月いっぱいまでの一ヶ月の間

にどのくらい本を読みましたかと
いう問に対し、1～3冊が42%で

最も多い。次いで、4～6冊が23.1%、10冊以上が16.4%、0冊が9.9%、

◇ 高校生

好きな本

◇ 一般
同じ問題に対し、10冊以上 26.3%、
1～3冊が 26.3%で同率一位、次いで
4～6冊が 23.3%、0冊が 12.0%
7～9冊が 10.5%だった。4人に1人
は、10冊以上本を読んでいる。

『ねこベルの黒い火曜日』『ジャバ二
ーズ・ドリーム』『アンパンマン』
『はれときどきぶた』『おむすびま
ん』『シンデレラ』『星になつたチロ
ンズの天文台長』『若草物語』『お
おきなおおきなおいも』『日本の歴
史』『バッハ』『ピーター・ラビット』
などが多く挙げられた。

同じ間に對し、13才（15才か）ころ、16才（18才）が『お父さんラバはなし』『風物語』『ナボレオン狂』『ぼくがぼくであること』、19才（29才）が『赤毛のアン』『アンナ・カレーニナ』『塩狩峠』『ナルニア国物語』『徳川家康』『雪国』『老子』『夢見通りの人々』30代は『赤と黒』『大地』『陽のある坂道』『マリー・アントワネット』『童馬がゆく』『ダンス・ダンス・ダンス』（40代は

◇ 小説

『海からとどいたプレゼント』『白
4・5・6・7』『日本むかし話』

『ぎ』『広島に落ちた落下さん』母は枯葉剤を浴びた——ダイオキシンの

代は『源氏物語』『三国志』『古文書』判読演習などでした。

〈冊数別読書量の割合〉

(小学生)

冊数	1～3冊	4～6冊	7～9冊	10冊以上
平均 10.8	19.2	21.6	11.3	36.1

(中学生)

0冊	1~3冊	4~6冊	7~9冊	10冊以上
9.9	42.1	23.4	7.6	16.4
無回答 0.6				

(高校生)

0冊	1~3冊	4~6冊	10冊以上
14.0	54.4	18.4	10.3
		7~9冊	2.9

(一) 故事

來館者誌言意識調查

傷あと』『火垂るの墓』『キッチン』『魔女の宅急便』『TUGUMI』などが挙げられた。

郷土資料コーナー① この本を紹介



自分の生まれ育った郷土に関する
では、多くの人が高い関心を持ち、
また種々の情報に対する需要も多
くあります。しかし、そうした関
心や需要に比べて、郷土の文献は
点数が少なく、それらを活用する
ための二次資料（書誌や事典など）
も多くはありません。

こういった状況の中で、図書館では、郷土で出版される資料や郷土について書かれた資料をこつこつと収集する努力を続け、二次資料の編集にも取り組んでいます。このコーナーでは、市立図書館で所蔵している郷土資料を毎回紹介します。全国の書店の店頭を華々しく飾ることなくとも、他に替えるない、存在感のある本を目にとめていただければ幸いです。



『宇都宮市立図書館郷土資料目録補遺版人名索引編』、
宇都宮市立図書館編・刊、一九八四年、非売品。

栃木県内の公共図書館と公民館
図書室計28館が所蔵する郷土資料
を総合して一覧できるよう、栃木
県立図書館が編集した目録です。
昭和60年3月31日までに受入れた
資料一二、三四〇点が収録され、
資料ごとに所蔵館名が記載されて
います。この目録をみれば、宇都
宮市立図書館で所蔵する資料はも
とより、県内全公共図書館の郷土
資料を調べることができます。
索引編は、書名、著者名のほか
に、内容細目も詳しく取りあげて
います。巻末付録として、近世下
野大名配置表、町村合併表、難読
地名等一覽などが載っています。

に、史料提供者住所一覧、宇都宮市歴史年表、宇都宮城略図を載せています。また、昭和63年12月刊行の追録では、郷土の先人蒲生寿平や鈴木為蝶軒に関する鈴木家文書、亀掛川家文書を収録しています。

『栃木県史料所在目録第8・9集 河内郡三・四字都官市(上下)』 栃木県教育委員会編・刊、一九六二年、非売品。

県史の編さんと並行して、県内全域の古文書の所在調査を行い、郡別所蔵者別に編集。現在第18集まで刊行されているものの一部です。所蔵者・史料名・形態・年代が記載されています。市立図書館では、小川家文書の複写を閲覧することができます。

目録に掲載されている本の著者や、主要な郷土人物事典・人物誌に挙げられる著名人を、五十音順に排列した人名索引です。人名の読み、生没年・通称・号・職業・出生地等を記載し、その人物の主要著書や、その人物について書かかれている資料を紹介し、人物名から文献を探索することができます。

「**栃木県郷土資料総合目録累積版**」
（本文編・索引編）

栃木県公共図書館協会編、栃木県立図書館刊、一九八七、非売

八三、非売品。
図書館で所蔵する書物以外に、
市内の旧家に伝えられる古文書なども、地方史を探る上で欠くことのできない貴重な資料です。この
目録は、宇都宮市史が編さんされた時、市史編さん室が市内の古文書所有者の了解を得て複写した
のと、その後市立図書館が収集した文書の目録です。内容は、天理大学教授平井良朋氏の分類表をもとに分類し、史料名、内容、年代形態、原本所蔵者から成り、巻末

**ブックポストの
利用者のみなさんへ**

ブックポストの

利用者のみなさんへ

当社の本、自分の本、
郵便物は入れないでください!!

ブックポスト

日本古典文学講座
(1)

11月19日(日)作新学院女子短大の塚本澄子助教授を迎えて、「初期万葉の歌人たち」をテーマに開催しました。

万葉集第一巻の冒頭にある雜歌の一番と二番の歌を中心に、背景になつて いる古事記の伝承も合わ

「万葉集の「万葉」という言葉は「万世」を意味しています。この歌声が万世に伝わることを祈つて名付けられたのです。

冬休みお楽しみ会ご案内

「冬休みお楽しみ会」を今年も12月26日㈫に行います。時間は午前10時30分～11時30分と午後1時30分～2時30分の2回です。
広い集会室にたくさんの子どもたちが集まってくれます。今年はみなさん来てくれるでしょうか。
面画いっぱいに映し出されるスライドを使った読み聞かせ、パネルを使った楽しいパネルシアターの世界、静かななかにもどんなおはなしが出てくるのかなと思いな

プログラムは当日のお楽しみに
しておきましょう。でも、ちよつ
とだけ教えてあげます。スライド
を使つた読み聞かせ「ヤンディア
ンのぼうけん」おはなし「あなたの
はなし」そして……。

手作りの大型絃本が登場して、お楽しみ会がはじまります。市内の子どもの本に関係した方々が楽しい時間を演出してくれます。



確にわからないような場合でも、索引の項目を調べることによってより早く記事をみつけ出すことができます。

縮刷版名	所蔵巻号	索引	日誌
下野新聞縮刷版	昭和43年1月～	記事索引	
朝日新聞縮刷版 (復刻版)	昭和37年3月～ 昭和19年7月～ 昭和25年12月	記事索引	時事日誌
毎日新聞縮刷版	昭和56年1月～	記事索引	重要日誌
読売新聞縮刷版	昭和56年1月～	記事索引	時事日誌
日本経済新聞縮刷版	昭和56年1月～	記事索引 50音順インデックス	

新聞縮刷版のご案内

毎日発行される新聞が、一か月ごとに縮刷版としてまとめられ、本の形で利用できるのを「存じでしようか。

宇都宮市立図書館が所蔵している縮刷版は、左の表のとおりです。
二階の調査相談室と、一部保存書庫においてありますのでご利用下さい。なお、縮刷版の貸出しはできません。了承下さい。
その他わからない点がありまし
たら、どうぞ職員におたずね下さ
い。

塚本澄子氏を迎えて、第1回の講座は終了しました。
続いて第2回と第3回の講座の日程は次のとおりです。
(2) 12月17日(日) (3) 1月21日(日)
時間は午後1時30分～3時30分です。
申し込みをされた方は、お忘れなく、「出席ください。」
なお、第2回と第3回の新たな申し込みの受付はいたしません。



定員 60名
費用 実費800円（教材費） 当日微
持参物 水彩絵の具一式
受付 12月2日(土)午前9時30分か
ら、直接または電話で。

講師 パネルシアター指導者
小林静子氏
テーマ パネルを作つて楽しく遊
ぼう。

日時 12月10日(日) 午後1時30分～4時30分
場所 市立図書館3階集会室
講師 パネルシアター指導者
テーマ パネルを作つて楽しく遊
ぼう。

午後1時30分

午後1時30分

午後1時30分

午後2時～午後4時

日時 1月27日(土)

午前9時30分～午後5時

3頁をご参照ください。



利 用 案 内

年 末 年 始 休 館 と
本 の 返 却 に つ い て

図書館は、12月28日(木)から1月
4日(木)までの期間、休館となりま
す。

この期間に本をお返しになる方

は、ブックポスト（東公民館・中

央公民館・市役所玄関・図書館入

口）を利用していただくな

りますが、ブックポストのスペー

スには限りがあります。回収は、

休館中も行いますが、収納できな

くなつたり、無理に本を入れよう

として本を傷める原因となります。

できる限り、この期間のブックポ

ストへの返却は、ご遠慮ください。

ご協力をよろしくお願ひいたし

ます。

12月の休館日

'90/1月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
①	2					
3	④	5	6	7	8	9
10	⑪	12	13	14	15	16
17	⑯	19	20	21	22	㉓
24	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚

日	月	火	水	木	金	土
①	②	③	④	5	6	
7	⑧	9	10	11	12	13
14	㉏	㉐	17	18	19	20
21	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗
28	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞

貸 出 状 況

区 分	元年 9月	元年 10月
登録者数	138,621人	139,441人
貸出人數	館 内 18,009人 館 外 2,784人 中 公 1,048人 視 聴 觀 2,521人 計 24,362人	館 内 15,957人 館 外 2,770人 中 公 1,018人 視 聴 觀 2,480人 計 22,225人
貸出冊数	館 内 58,752冊 館 外 11,784冊 中 公 3,457冊 視 聴 觀 7,369冊 計 81,362冊	館 内 52,614冊 館 外 11,596冊 中 公 3,319冊 視 聴 觀 7,088冊 計 74,617冊

(注) 登録者累計数は、開館からの累計数
中公は、中央公民館図書コーナー